

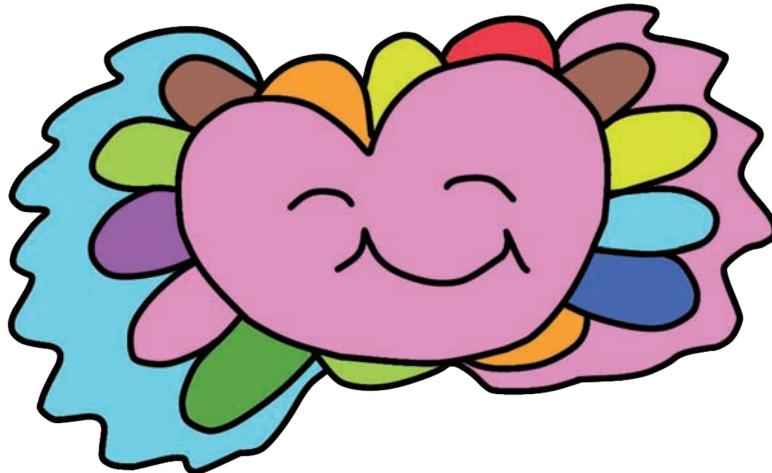
新潟市中央福祉会

2025年10月31日 社会福祉法人 新潟市中央福祉会 発行

|法|人|理|念|

住みなれた町で 働くこと 暮らすことを支援します。
誰もが暮らしやすい社会を目指します。

社会福祉法人新潟市中央福祉会30周年記念
ロゴマークデザイン決定！



制作者 知野美佳子(ちのみよこ)さん <ワークセンターミナと>

名 称 ハートマンちゃん

デザインコンセプト

みんながしあわせになれたらいいな
みんながしあわせ・たのしい・ハッピー イエイうれしいなってくれたらいいな
ハートマンちゃんはみんなのなかにあるこころのきもちをかきました
わたしはハートがすきだからハートはげんきをもらえるから (原文まま)

受賞作品は、新潟市中央福祉会の行事・印刷物・ホームページ・SNS等の広報活動や自主製品の販売等の営業活動に使用するとともに、作成者の知野美佳子(ちのみよこ)さんには、賞金(中央区イベントでの授賞式にて)を授与いたしました。

理事長挨拶

理事長 宮崎敏春



社会福祉法人新潟市中央福祉会は、2025年10月をもって設立30周年を迎えることになります。

これもひとえに地域の皆さま、利用者・保護者をはじめとした関係者の皆さまの絶大なるご支援・ご協力の賜物と深く感謝しております。

これまで48年前の日和山福祉作業所をはじめとした、幾つかの作業所を運営、更に法人の設立を経て、社会福祉法人を取り巻く環境に対応しながら、利用者や地域のニーズや特性に合わせ事業を展開してまいりました。

現在、就労継続支援B型事業、生活介護事業、共同生活援助事業を主とし、11拠点まで拡大しております。

近年では、障がい者のニーズの多様化や複雑化に対応し、重度の障がいを持つ

方を受け入れるグループホーム事業所を主とした「地域生活サポートセンターみなと」、生活介護事業所「ゆつ・ふじみ」を開設しました。そして、栄養管理や健康管理、強度行動障害などに力を入れるため、人材の採用や育成を行い、利用者へより質の高いサービスの提供を行う体制を整えています。

わってきました。田まぐるしく変わりゆく時代の流れに対応しつつ、本会の理念である

「住み慣れた町で 働く」と

暮らすこと支援します

誰もが暮らしやすい社会を

田指します」

を念頭に「ともに成長する新潟市中央福祉会」を合言葉に今後とも役職員一丸となり歩みつづけてまいります。

更に、引きつづき、皆さまのお声に耳を傾け、心の通った支援をお届けできる法人を目指してまいります。

今後とも、皆さまの変わらぬご支援とご指導を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

「拠置から契約へ」「施設管理から法人経営へ」「閉鎖的から透明性へ」「孤立から地域共生へ」と時代は大きく移り変



30周年に寄せて

地域の皆様より

社会福祉法人 新潟市中央福祉会様
設立30周年に寄せて

新潟市中央福祉会
30周年に寄せて

二葉コミニユニティハウス運営委員会 会長 大野義彰

豊照地区コミニユニティ協議会 会長 赤澤泰子
(社会福祉法人 守孤扶独幼稚児保護会 理事長)

社会福祉法人 新潟市中央福祉会様の法人設立30周年まことに
おめでとうございます。
30年の長きにわたり、特定障
害の方々の社会参加、生活支援
としての就労支援事業を続けて
こられ、ご利用者とご父兄の皆
様の大きな支えとなつて来られ
ましたことに、心からの敬意と
お祝いを申し上げます。

二葉コミニユニティハウス
は、1～3階に「ワーカーセンター
日和山」さんが、4階に私ども
「二葉コミニユニティハウス」が
地域活動、交流を提供する形で
入居しております。
「ワーカーセンター日和山」で
は、「クリーニング業務」を主

体とされておられる他、周辺地
域の清掃や除草、コミニハウス全
体の清掃など地域にとり大きな
貢献を続けておられます。

またコロナ前には「日和山祭
り」を主催され、柳都中学の吹
奏楽部演奏やコミニハウス利用団
体の合唱あるいはバザー、お子
様向けのゲームなど地域多世代
の方との交流を熱心にすすめて
おられ、少子高齢化の進む地域
の活性化に努めて頂いており
ます。

職員の皆様のご努力に感謝申
し上げますとともに、今後とも
地域活性にご協力賜りますよう
御願い申し上げ、お祝いの言葉
とさせて頂きます。



設立30周年、謹んでお祝い申
し上げます。社会福祉法人「新
潟市中央福祉会」が積み重ねて
こられた三十年は、誰もが当た
り前に暮らし、時に余暇を友と
楽しみ、ささやかな夢を形にで
きる確かな社会の仕組みを
着実に築いてきた歩みで
す。自立・就労支援をはじ
め、相談・訓練・職場定着
の伴走を重ね、地域企業や
住民との協働から生まれた
経験と信頼・安心の絆は、
変化の大きい今の時代にこ

そ揺るぎない地域の資産とな
り、新潟のまちを照らす心強い
灯りです。社会的包摶(ソーシャ
ル・インクルージョン)のまち
づくりの核として、さらなる飛
躍を心よりお祈りいたします。

法人創立30周年に寄せて

東山の下地区「ミユニティ協議会 会長 高見幸夫

社会福祉法人新潟市中央福祉会30周年おめでとうございます。

我が地区協には、平成13年4月に就労継続支援事業としてワークセンターふじみが設立され、新潟市中央福祉会の活動の一翼を担つて頂いており、令和6年には、ゆう・ふじみが「日常生活・社会生活支援」として設立されまして、さらに地域に密着した活動となり、地区協として心より感謝申し上げます。



76の内5番目に高い）となつており、益々互助の充実が求められます。

おわりに、社会福祉法人新潟市中央福祉会の今後益々のご発展と皆様方のご多幸を祈念申しあげ、お祝いの言葉とさせて頂きます。

社会福祉法人新潟市中央福祉会が設立30周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。「住み慣れた町で 働くこと 募らす」ことを支援します」「誰もが暮らしやすい社会を目指します」の理念のもと、長年に渡り、取組を進めていらっしゃることに敬意を表します。就労センター白山浦の利用者の皆さんは、私たちの学校に来て、校舎内外を清掃してくださっています。協力し合い、丁寧に作業してくださる利用者の皆さんと、その様子を見守り支える職員の皆さん、姿に、学校全体が温かい雰囲気になっています。このような交流を通して、共生社会の実現に向けた取組の大切さを実感しています。



今後のますますのご発展をお祈り申し上げます。

新潟市立鏡淵小学校長 後藤和広

設立30周年に寄せて

今後のますますのご発展をお祈り申し上げます。

法人創立30周年に寄せて

我が地区協は高齢化率（65歳以上）が31・5%（新潟市校区

社会福祉法人 新潟市中央福祉会 概要

平成7年 10月 ・社会福祉法人新潟市中央福祉会設立、認可、理事長に大西弘が就任

：

平成19年 9月 ・旧ワークセンターふじみ大山台分場、障害者自立支援法基盤整備事業内示（新体系事業ワークセンター大山台「ゆう」として、平成20年4月1日までに移行を予定）
・旧ワークセンターふじみ大山台分場改築業者選定のため入札・契約

// 10月 ・旧ワークセンターふじみ大山台分場改築近隣地元説明会、改築工事着手

平成20年 2月 ・改築工事完了（新名称：ワークセンター大山台「ゆう」）
・共同生活介護事業・共同生活援助事業コーラスふじみ運営開始

// 3月 ・ワークセンター大山台が、定員40名で多機能型施設として新体系事業へ移行（就労移行支援事業10名、就労継続支援B型事業21名、生活介護事業9名）
・共同生活介護事業・共同生活援助事業ハミングベア米山の事業を廃止

// 8月 ・共同生活介護事業・共同生活援助事業カルテットよねやまの事業を廃止（廃止に伴い共同生活介護事業・共同生活援助事業の代表事業所名を、コーラス日和山に変更）

// 9月 ・小規模福祉施設ワークセンター京王の事業運営を廃止（新体系移行）

// 10月 ・ワークセンター京王がワークセンター大山台の従たる施設（サテライト）として就労継続支援B型事業定員10名で運営再開
・ワークセンター日和山川端分場の新規移転先として、白山浦地区の賃貸物件を借用（川端本場化）

平成21年 1月 ・白山浦賃貸物件の改修工事着工（川端本場化）

// 3月 ・改修工事完了（川端本場化）

// 4月 ・旧川端分場が、新体系事業多機能型施設として就労センター白山浦として開所、定員34名（就労移行支援事業9名、就労継続支援B型事業25名）
・就労センター白山浦開所式
・ワークセンター大山台の就労移行支援事業を廃止し、定員40名（生活介護事業9名、就労継続支援B型事業31名（大山台：21名、京王：10名））

// 8月 ・旧川端分場施設にワークセンター京王を移転、名称をワークセンター川端に変更する

// 10月 ・旧ワークセンター京王施設で、地域生活体験事業チャレンジホーム京王を再開、定員3名

平成22年 3月 ・地域生活体験事業チャレンジホーム京王の事業運営を廃止

// 4月 ・共同生活介護事業・共同生活援助事業コーラス大山台の運営開始

- 平成23年 10月
- ・ワークセンター日和山、ワークセンターふじみが障害者自立支援法の事業へ移行
 - ・ワークセンター日和山 定員60名（就労継続支援B型事業45名、生活介護事業15名）
 - ・ワークセンターふじみ 定員50名（就労継続支援B型事業44名、生活介護事業6名）
- 平成24年 7月
- ・理事長に宮崎敏春が就任
- 平成25年 1月
- ・指定特定相談事業 相談支援センター「WIZ」を開設
- 〃 4月
- ・ワークセンターひがし（ワークセンターふじみの従たる事業所）を開設
 - ・就労継続支援B型事業（定員10名）、短期入所事業（定員4名）
- 平成27年 4月
- ・ワークセンターひがしが就労継続支援B型事業（定員20名）、短期入所事業（定員4名）の施設に変更
- 平成28年 4月
- ・ワークセンターふじみが就労継続支援B型事業の単独施設（定員34名）、ワークセンター大山台が就労継続支援B型事業の単独施設（定員20名）に変更
 - ・大山台ゆうが生活介護事業の単独施設（定員20名）として新設
- 平成29年 4月
- ・地域生活サポートセンター「ミナ」とが新設
 - ・ショートステイ「ミナ」と（定員11名）、コーラス「ミナ」と（定員20名）が開設
 - ・同施設内に本部事務センター、ワークセンター川端、相談支援センター「WIZ」を移転、ワークセンター川端の名称をワークセンター「ミナ」とに変更
 - ・共同生活援助事業 コーラス青山の事業運営を廃止
- 平成30年 3月
- ・短期入所事業 ショートステイ「ひがし」の事業を廃止
- 〃 4月
- ・ワークセンターふじみが就労継続支援B型事業（定員40名）の施設に変更
- 〃 10月
- ・就労センター白山浦で就労定着支援事業を開始
- 令和3年 4月
- ・ワークセンター大山台の従たる施設「ワークセンター「ミナ」と」が就労継続支援B型事業（定員20名）の単独施設に変更
- 〃 6月
- ・共同生活援助事業「ハミングベア天神」の事業運営を廃止
- 〃 7月
- ・共同生活援助事業「コーラス日和山2号館」（定員7名）の運営開始
 - ・「コーラス日和山」の名称を「コーラス日和山1号館」に変更
- 令和4年 3月
- ・就労継続支援B型事業 ワークセンター大山台の事業を廃止
- 〃 4月
- ・ワークセンター「ひがしが」が就労継続支援B型事業（定員40名）の施設に変更
- 令和6年 4月
- ・生活介護事業 大山台ゆうが旧新潟市老人デイサービスセンター「藤見」に移転
 - ・大山台ゆうの名称を「ゆう・ふじみ」（定員30名）に変更
- 令和7年 4月
- ・ワークセンター日和山が定員60名（就労継続支援B型事業42名、生活介護事業18名）の施設に変更
 - ・「コーラスふじみ」が共同生活援助事業（定員8名）の施設に変更

ワークセンター日和山





ワークセンターふじみ



丁寧に型抜き



クッキー ミキシング中



配膳中！



みんな大好きな作業です



アイロンはまかせて！



暑さにも寒さにも負けません！



たくさん売るぞ!!



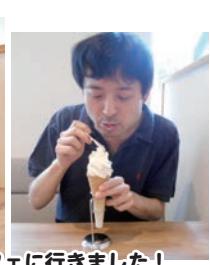
休憩中はワイワイ



ハロウィン商品です★



給食おいしいね



社会生活体験でカフェに行きました！



社会見学 楽しかった★

ごちそうがいっぱい!!

加茂水族館で集合写真

就労センター白山浦

就労継続B



パンの成型完了！おいしくな～れ★



おいしいパンをお届け！



オリジナルラスクの種類



全集中!!



いらっしゃいませ～！



みんなに愛されるお店を目指し
力を合わせてがんばります！



おすすめのパンはこちらです！



ラスクギフトお気軽に
ご注文ください



心をこめて



笑顔を絶やさずに★



お仕事おまかせください！たのもしい委託チーム！



ひとつひとつていねいに…

心をこめて

笑顔を絶やさずに★

~社会見学~



~社会生活体験活動~



地域の防災訓練参加



消防署でレクチャー
火災がおきたら119！



カフェタイム♪

就労移行支援



レッスン！
コミュニケーション！



プロから学ぶ
パーソナルトレーニング！



スーパーで施設外訓練！
笑顔で接客がんばります！



就職おめでとう！

働く人の学びの場 あそBow★まなBow~



名刺交換会
「よろしくおねがいします～」

定着支援サービス

~わの会~



ホテルでビュッフェスタイルの食事会
勤続10年以上！
13名の方が表彰されました！

ワークセンターひがし

施設外就労



委託作業



社会生活 体験活動



ワークセンターミナと



ゆう・ふじみ



今日はなに作ろうかな♪



給食お届けしまーす♪



花火を作りました♪



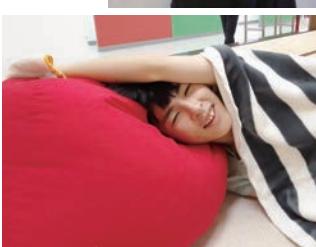
暑さにも寒さにも負けず、資源回収がんばってます！

近くの公園に散歩にいってきました♪

私たちがおいしいパンを配達しています！



ごはんがおわったら、きれいに拭いてます♪



課題がおわって、休憩中♪



★仮装をしたり、創作をしたり・・・クリスマスイーク、満喫中★

コーラス日和山



地域生活サポートセンターミナと

みんなで楽しく暮らしてま～す



コーラスミナと1号館



コーラスミナと2号館



役員等 名簿

社会福祉法人新潟市中央福祉会

氏名	役員・呼称	経歴
宮崎 敏春	理事長	新潟市 元副市長
大橋 道子	常務理事	相談支援センター「WIS」施設長
貝瀬 壽夫	常務理事	元新潟市代表監査委員
佐藤 健之	理事	株式会社鈴木コーヒー 会社役員
稻田 信男	理事	稻田清掃工業株式会社 会社役員
藤村 修	理事	新潟市立西特別支援学校 元校長
星 愛子	理事	ワークセンター日和山 施設長
大杉 美津夫	理事	就労センター白山浦 施設長
仁多見 浩	監事	新潟市 元理事/ 社会福祉法人新潟市社会福祉協議会 元常務理事
小倉 康久	監事	株式会社第四北越銀行 元取締役東京支店長
佐藤 友美	評議員	株式会社里仙 会社役員
阿部 春江	評議員	新潟青陵大学 元非常勤講師
江口 歩	評議員	有限会社ナマラエンターテイメント 役員
関本 準一	評議員	有限会社関本建築設計事務所
松下 和子	評議員	新潟市市議会議員
加藤 文敏	評議員	新潟市中央区四ツ屋町2丁目町内会 会長
前田 秀子	評議員	社会福祉法人新潟市社会福祉協議会 常務理事
猪股 昭博	評議員	新潟市立西特別支援学校 元校長
田中 雅史	評議員	湊地区コミュニティ協議会 副会長
西村 愛	評議員	新潟県立大学人間生活学部子ども学科 教授
高見 幸夫	評議員	東山の下地区コミュニティ協議会 会長

2025年6月末日

編集後記



皆さんご手にとつて楽しめる広報誌が最良ではないかという意見でまとまり、各事業所でこれまでの10年間に思いを馳せながら写真の選定などを行いました。ご覧いただく皆様には、一枚ずつページをめくりながら様々な軌跡を辿っていただければ幸いに存じます。

そして、当法人の基本理念である

「住みなれた町で働くこと
暮らすことを支援します

誰もが暮らしやすい社会を
目指します」

をスローガンに、職員一同、一日一日を大切に精進していきた
いと思っておりますので、今後
とも変わらぬご支援を賜ります
ようお願い申し上げます。

このたび、法人設立30周年と
いう節目を迎える年に記念広報
誌を発行できましたことを心より
御礼申し上げます。

また、記念広報誌の作成にあ
たり、公私ともにお忙しい中で
ご寄稿下さいました皆様にも重
ねて御礼申し上げます。

20周年から30周年までの10年
間で世相も大きく変わり、どの
ような構成で仕上げたら良いの
か、法人運営会議や広報委員会
の会議などで協議を重ねてまい
りました。最終的には利用者の

社会福祉法人 新潟市中央福祉会
30周年記念広報誌 編集委員会

事業所一覧

社会福祉法人 新潟市中央福祉会

HP <https://www.n-chuuoh-fukushi.or.jp/>

指定障害福祉サービス事業
(就労継続支援B型／生活介護)

ワークセンター日和山
新潟市中央区古町通13番町5148-2
TEL 025-229-2128
FAX 025-229-2145

指定障害福祉サービス事業
(就労継続支援B型)

ワークセンターふじみ
新潟市東区藤見町1丁目4-43
TEL 025-250-2100
FAX 025-250-2500

指定障害福祉サービス事業
(就労移行支援／就労定着支援／
就労継続支援B型)

就労センター白山浦
新潟市中央区白山浦1丁目312番地3
TEL 025-201-8185
FAX 025-201-8186

指定障害福祉サービス事業
(就労継続支援B型)

ワークセンターひがし
新潟市東区松島2丁目4-7
TEL 025-257-9100
FAX 025-257-9105

指定障害福祉サービス事業
(就労継続支援B型)

ワークセンターミナと
新潟市中央区古町通13番町5149-1
TEL 025-210-3030
FAX 025-225-3700

指定障害福祉サービス事業
(生活介護)

ゆう・ふじみ
新潟市東区藤見町1丁目4-38
TEL 025-271-5010
FAX 025-271-5024

指定障害福祉サービス事業
(共同生活援助)

コーラス日和山1号館
コーラス日和山2号館
カルテット天神
コーラスふじみ
コーラス大山台

地域生活サポートセンター
ミナと

新潟市中央区古町通13番町5149-1
TEL 025-225-3710
FAX 025-225-3700

指定障害福祉サービス事業
(共同生活援助)

コーラス ミナと

指定障害福祉サービス事業
(単独短期入所)

ショートステイ ミナと

指定特定相談支援事業

相談支援センター ウィズ
新潟市中央区古町通13番町5149-1
TEL 025-228-7533
FAX 025-228-7522

本部事務センター 新潟市中央区古町通13番町5149-1 TEL 025-229-2140 FAX 025-229-2170